

スタジオ百年

STUDIO 100NEN

HP : <https://www.100nen.net/lesson/>

音楽理論コース詳細

目次

1.....コース概要

2.....レッスン料金

3.....レッスン期限と履修シュミレーション

4.....レッスンカリキュラム（基礎）

5.....レッスンカリキュラム（応用）

6.....コースのレッスンポリシー（レッスンの特徴）

7.....レッスン開始までの流れ

コース概要

ポピュラーミュージックを中心とした音楽理論が学べるコースです。

習熟レベルごとに学べます !!

コースは以下の2種類を用意していますので、ご自身の音楽理論習熟レベルに合わせて受講できます。

- 理論基礎コース… 音程や度数など、音楽理論の基礎から勉強しますので初心者の方も安心のコースです。
- 理論応用コース… 転調やモードなど、さらに音楽理論をマスターしたい方向けのコースです。

学習には DAW ソフトとキーボードを併用します !!

スタジオ百年の音楽理論コースのレッスンでは、DTM・DAW ソフトを使用しますので、ピアノロールで考えることも多くなります。その為、スタジオ百年の音楽理論コースでは、鍵盤楽器のスキル（左手でコードを押さえながら、右手でスケールを弾く程度）の習熟も推奨しています。

テーマごとに参考曲で学習できる !!

毎回のレッスンで学習するテーマに最適な参考曲を用意しています。机上の空論で終わらない、より実践的な音楽理論を学習することができます。

レッスン料金（価格は全て税込です）

音楽理論コースは下記のレッスン料金となっています。音楽理論コースは基礎・応用のレベルごとに、料金が異なります。

また、1コマ1時間30分のレッスンを行っています。

※下記で1時間あたりのレッスン料金の内訳もご確認いただけます。

■音楽理論基礎コース ¥100,800 / 16コマ（全24時間、1時間あたり¥4,200）

■音楽理論応用コース ¥103,200 / 16コマ（全24時間、1時間あたり¥4,300）

コースセットは以下の金額になります。

■音楽理論基礎+応用コースセット ¥201,600 / 32コマ（全48時間、1時間あたり¥4,200）

※基礎・応用コースのお支払いは最大2分割まで可能とさせていただいております。2分割支払いの場合、コース開始時にコース料金の半額をお支払いいただき、レッスン時間がコース全体の半分終了した時点で残額をお支払いいただけます。

※基礎+応用コースセットのお支払いは最大3分割まで可能とさせていただいております。3分割支払いのシミュレーションに関してはご相談ください。

レッスン期限と履修シミュレーション

百年のDTM・DAWレッスンでは、各コースに対してレッスン期限を設けています。

■音楽理論基礎コース 16コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から8ヶ月

■音楽理論応用コース 16コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から8ヶ月

■音楽理論基礎+応用コースセット 32コマ（1コマ1時間30分）：レッスン開始日から16ヶ月

履修スケジュール例

音楽理論コース基礎・応用 全 16 コマイメージ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目
1 2 3	4 5 6	7 8 9	10 11 12	13 14 15	16
7ヶ月目	8ヶ月目				

※音楽理論コース基礎・応用は、
レッスン開始から8ヶ月までを期限としてスケジュールを組めます。

音楽理論コース基礎+応用セット 全 32 コマイメージ

1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目
1 2 3	4 5 6	7 8 9	10 11 12	13 14 15	16 17 18
7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目	11ヶ月目	12ヶ月目
19 20 21	22 23 24	25 26 27	28 29 30	31 32	
13ヶ月目	14ヶ月目	15ヶ月目	16ヶ月目		

※音楽理論コース基礎+応用セットは、
レッスン開始から16ヶ月までを期限としてスケジュールを組めます。

レッスンカリキュラム（基礎）

基礎、応用コース用に、それぞれのカリキュラムを用意しています。

理論基礎コース（全16回）

1	イントロダクション	これ、打ち込めますか？
		DTM・DAWソフトのピアノロールを理論の勉強に活かす
2	音程	五線譜の基礎
		音程とは
3	調	音程による2音間の響きを確認する
		音程の転回
4	コード	調号の表記
		サークルオブ5th
5	メジャーダイアトニックコード1	コードネームの表記
		コードの種類による響きの違い
6	メジャーダイアトニックコード2	コードを入力してみよう
		メジャーダイアトニックコードの成り立ち
7	マイナーダイアトニックコード1	メジャーダイアトニックコードのディグリーとファンクション
		メジャーダイアトニックコードのケーデンス
8	マイナーダイアトニックコード2	代理コードとルートモーション
		メジャーキーでのツーファイブ
9	セカンダリードミナントコード1	3種のマイナースケール
		マイナーダイアトニックコードの成り立ち
10	セカンダリードミナントコード2	マイナーダイアトニックコードのディグリーとファンクション
		マイナーダイアトニックコードのケーデンス
11	ボイスング	代理コード
		マイナーキーでのツーファイブ
12	サブドミナントマイナー	ノンダイアトニックコードとは
		セカンダリードミナントコードとは
13	ディミニッシュ1	セカンダリードミナントをツーファイブに広げる
		セカンダリードミナントコードとメロディ
14	ディミニッシュ2	ボイスングの重要性
		楽器特有のボイスング
15	オンコード	ローインターバルリミット
		サブドミナントマイナーとは
16	クリシェ	サブドミナントマイナーの代理コード
		モーダルインターチェンジ
17	オンコード	ディミニッシュコードの構成音
		ディミニッシュコードの種類
18	オンコード	パッシングディミニッシュ
		ドミナントの代理
19	オンコード	回遊ディミニッシュ
		テンションとディミニッシュ
20	オンコード	オンコードの意味
		オンコードの使用法1
21	オンコード	オンコードの使用法2
		クリシェの意味と成り立ち
22	オンコード	定番クリシェを覚えよう
		オンコードを応用したクリシェライン

レッスンカリキュラム（応用）

基礎、応用コース用に、それぞれのカリキュラムを用意しています。

理論応用コース（全 16 回）

1	ブルースのコード進行とブルーノート 1	ブルースの歴史
		ブルースのコード進行
2	ブルースのコード進行とブルーノート 2	ブルーノートとは
		ブルース系のスケール
3	aug コードや m7(b5) コード、その他のコードの使い方	ジャズとブルース
		aug コード、sus4 コード
4	テンション 1	m7(b5) コード
		その他のコード
5	テンション 2	テンションとは
		ピアノのテンションボイスイング
6	裏コード	ギターのテンションボイスイング
		コード進行にテンションを追加しよう
7	スケール 1	テンションとスケールの関係
		裏コードの定義
8	メロディー	ツーファイブと裏コード
		裏コードのボイスイング
9	スケール 2	基本のスケール
		チャーチモード
10	スケール 3	ペンタトニックスケール
		和声音と非和声音
11	転調 1	# や b のつくメロディ 1
		# や b のつくメロディ 2
12	転調 2	ドミナント系のスケール
		ペンタトニックスケールの可能性
13	モード	裏コードとの関係
		ドミナント系のスケールとテンションの関係
14	和声法の基礎	ジャズのアドリブを作る
		転調の基本
15	対位法の基礎	ドミナントモーションを使った転調
		ピボットコード
16	アップーストラクチャートライアド	転調とメロディ
		転調とスケール
		モードの概念
		モードとコード
		実際の使用例
		和声法の基礎
		禁則について
		ストリングスラインなどへの応用
		対位法の基礎
		1つのメロディをモチーフに発展
		アップーストラクチャートライアドの考え方
		ジャズ系のコードワーク
		アップーストラクチャーとスケール

コースのレッスンポリシー（レッスンの特徴）

◇ 作曲に音楽理論は必要？

これはよく議論される問題です。初心者の方には、音楽理論に頼りがちな方が見受けられますが、音楽理論だけわかっていても曲は書けません。音楽理論は、音楽制作において一つの要素でしかないからです。実は音楽理論よりも、音楽の自然な流れを理解していることの方が、作曲においては重要なのです。

百年のDTM・DAWレッスンでは、初期段階で音楽理論を詳しくやることをあまりオススメしておりません。最低限の音楽理論を抑え、曲作りに慣れてから、より高度な音楽理論を学ぶことを奨励しています。このステップまで来ると、音楽理論の学習に大きな意味が出てきます。複雑なテンションコードを駆使したジャズや、大規模なオーケストラが作れるようになり、また耳コピー能力も向上します。

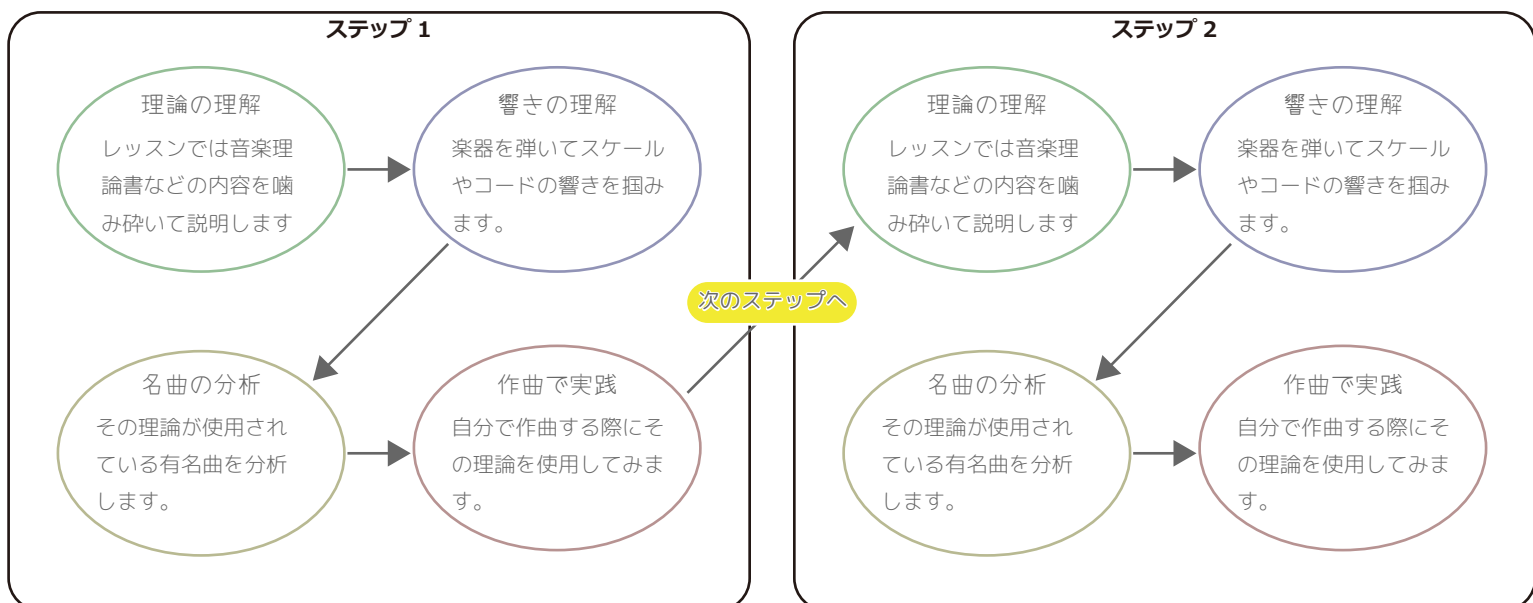
百年のDTM・DAWレッスンでは、音楽理論カリキュラムを3段階に分け、各レベルに合わせたレッスンを行っています。

◇ 音楽理論を習得するには

音楽理論で難しいのは、理論を頭で理解しただけでは、使いこなせるようにはならないということです。例えば、コード1つとっても、そのコードの響きを耳で理解し、実際に「曲中で何度も使ってみる」ことが大切です。曲によっては合わないこともあり、せっかく覚えた理論を全く使わないことも…。何事にも言えるのかもかもしれませんが、真に理解するには、かなりの経験が必要です。百年のDAW・DTMレッスンでは、

- ①理論的に理解する
- ②楽器で弾いて響きを理解する
- ③名曲を分析する
- ④作曲で使ってみる

の4つを軸に、音楽理論を習得するカリキュラムを提案しています。



レッスン開始までの流れ

1 無料体験レッスンのご予約

まずはお気軽に無料体験レッスンにお越しください。

無料体験レッスンは 45 分間 / お一人様 1 回まで

無料体験レッスンのお申込みは [こちら](#)。

2 無料体験レッスンのご受講

実際のレッスンと同等の内容で体験レッスンを行います。マンツーマンレッスンですので、自由に質問もしていただけます。

また、音楽理論コースは習熟度ごとにレベルが分かれていますので、受講すべきコースがわからない方は講師とコースの確認も行っています。

3 音楽理論コースレッスンのお申込み

体験レッスンを気に入っていただけましたら、音楽理論コースのレッスンをお申込みください。

価格はすべて税込表示で、音楽理論コースは、1 コマ 1 時間 30 分のレッスンです。

■音楽理論基礎コース ¥100,800 / 16コマ (全24時間、1時間あたり¥4,200)

■音楽理論応用コース ¥103,200 / 16コマ (全24時間、1時間あたり¥4,300)

コースセットもご利用いただけます。

■音楽理論基礎+応用コースセット ¥201,600 / 32コマ (全48時間、1時間あたり¥4,200)

※基礎・応用コースのお支払いは最大2分割まで可能とさせていただきます。。分割支払の場合、コース開始時にコース料金の半額をお支払いいただき、レッスン時間がコース全体の半分終了した時点で残額をお支払いいただけます。

※基礎+応用コースセットのお支払いは最大3分割まで可能とさせていただきます。(分割支払のシミュレーションに関してはご相談ください。)

お申込みが完了しましたら、初回レッスン日のご希望をお伝えいただき、講師とスケジュールをあわせてレッスン予約を行っていただけます。

教室に通うのが困難な生徒様は、出張レッスンやオンラインレッスンのシステムもご利用いただけます。

詳しくはそれぞれのレッスン詳細・レッスン規約をご確認ください。